

第22号

酪農とちぎ



「明治の森・黒磯」

新緑若葉の香り

桜花も北上し、新緑若葉が映ゆる快い四月、新しい事業年度が始まりました。

このたびご入学・就職されました皆さん、おめでとうございます。

組合におきましては、先般開催した「酪農まつり」とともに、第四年度がスタートしました。本年度は、施設合理化計画の核とする「那須高原CS・支所」建設をいよいよ着工します。平成十七年稼動をめざし、積極的に進めて参ります。

全共栃木大会は、明年十一月に開催されます。「酪農県栃木」として特色ある大会実現に向け、現在事務局により準備を進めておりますが、皆様には一層のご協力をお願い致します。



第三回酪農まつり盛会に開催 (第三回ホルスタイン共進会)

春の恒例行事のひとつ「酪農まつり」を四月三日、ふれあい牧場(高根沢町)において盛大に開催する事が出来ました。当日は桜咲く穏やかな晴天に恵まれ、早朝より組合員と家族並びに来賓・消費者約二千二百名が集い、組合員同志の親睦と消費者との交流を深めることが出来、目標を達したことを皆様に感謝申し上げます。

酪農まつりの催しとして、ホルスタイン共進会、ふれあい広場においては、酪農青年部の協力による、搾乳体験・仔牛体重当て・ミニ動物園・ストラックアウト等のイベントを行い、ミニ動物園・ワタアメ等は子供達に大変な人気でした。また、関係業者・機関のご協力を頂き開設した、乳製品・牛肉料理等の特設売店及び女性会のやきそば、地域酪農組合による串焼き・豚汁の模擬店には、長い列ができ大変盛況でした。その他、牛乳普及協会による手作りバター体験・牛乳紙パックの再利用等を行い、生産者と消費者との交流に協力頂きました。

大抽選会は、スピードくじ方式により行われ、「温泉旅行券」「マウンテンバイク」などを引き当てた方々には幸運な日となりました。共進会は八部に区分し、九十四頭(未經産牛四十四頭・経産牛五十頭)の精鋭牛が全域

から集まり、高いレベルでの改良成果を競い合い、審査員には、北海道帯広市基松町の酪農家・野原幸治氏を迎え、的確なジャジングと分かりやすい講評を頂きました。デイリープリンセスによる入賞牛のリボン装着は、有本奈穂子さん(那須町)・青木葉子さん(南那須町)・石崎沙織さん(二宮町)の三名によって行われ、共進会に華を添えて頂きました。審査の結果、名誉賞には未經産の部に梶村健介さん(市貝町)、経産の部に中山真介さん(南那須町)並びに鷹蒼稔さん(今海市)に輝き、アトラクションとして行なわれたジュニアショウは、温かい声援の中で行われ、懸命に牛を引く姿がとても微笑ましく感じました。最優秀賞には、物井拓実君(氏家町)優秀賞に高塩純君(塩原町)、優良賞に佐久間拓人君(那須町)が受賞されました。なお、上位入賞者は別表の通りです。



名誉賞を受賞された皆さんと共に



デイリープリンセス
石崎 沙織さん(右)
有本奈穂子さん(中)
青木 葉子さん(左)



お楽しみ抽選会



ジュニアショウ



前田組合長より名誉賞授与



野原幸治 審査員



未経産の部 名誉賞

3部 市貝町 梶村 健介氏



KZMR ロング シャーク ブロー

経産の部 名誉賞

6部 南那須町 中山 真介氏



エスぺランサレブロンレイジ-ファースターダム ET(B.U.)

7部 今市市 鷹箸 稔氏



タカノハシ ミックス アストロ(B.U.)



1部 一席 伊藤 高行氏



2部 一席 和田 泰氏



4部 一席 梶村 健介氏



5部 一席 梶村 健介氏

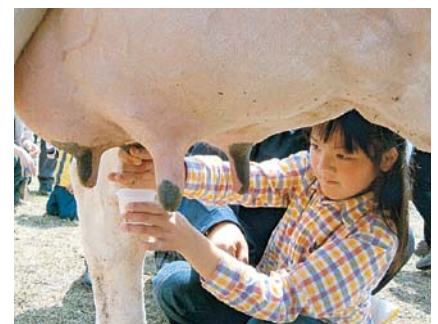


8部 一席 菊池 善也氏



部別	賞	出品番号	入賞牛名号	出品者	住所
未経産		314	KZMR ロング シャーク ブロー	梶村 健介	市貝町
経産	名誉賞	610	エスぺランサレブロンレイジ-ファースターダム ET(B.U.)	中山 真介	南那須町
経産		705	タカノハシ ミックス アストロ(B.U.)	鷹箸 稔	今市市
第1部	優等賞一席	114	イトリフィック ムツ エクセレスリー	伊藤 高行	那須町
	優等賞二席	107	KZMR ローゼッタ ロイジョーダン	梶村 健介	市貝町
	優等賞三席	109	スマ ヒンベル ダーナム ガール	清水 時雄	那須町
第2部	優等賞一席	223	リージェント レデューク メモリアル	和田 泰	塩原町
	優等賞二席	202	コージー ロング ロイアーロン	大瀧 信夫	市貝町
第3部	優等賞三席	222	グリーンエパー ウォーク ジャーナリスト	人見 泰弘	黒磯市
	優等賞一席	314	KZMR ロング シャーク ブロー	梶村 健介	市貝町
第4部	優等賞二席	302	ハッピースター ラデック ルル	高塩 久	塩原町
	優等賞三席	307	アローカップ ホワイトニー ダーナム	相馬 健一	黒磯市
	優等賞一席	410	KZMR エアロ ダーナム(B.U.)	梶村 健介	市貝町
第5部	優等賞二席	405	KI レディドウガル エルトン マリー	那須高原今牧場	那須町
	優等賞三席	407	コージー フェザー レッドマーク	大瀧 信夫	市貝町
第6部	優等賞一席	507	KZMR ロング サウンド ダーナム	梶村 健介	市貝町
	優等賞二席	509	パインツリー ネリー ダンテ(B.U.)	中山 真介	南那須町
	優等賞三席	508	リバーサイド ダイヤモンド エルマー	佐藤 和幸	黒磯市
第7部	優等賞一席	610	エスぺランサレブロンレイジ-ファースターダム ET(B.U.)	中山 真介	南那須町
	優等賞二席	605	コバリ モデル メクシルド ジュラー ルリ	小針 勤	黒磯市
	優等賞三席	608	コマバファーム パークローン ジェッド ハールフォア	駒場 久	宇都宮市
	優等賞一席	705	タカノハシ ミックス アストロ(B.U.)	鷹箸 稔	今市市
第8部	優等賞二席	704	クキイチ ロング ジー プリンズ	菊池 善也	南那須町
	優等賞三席	701	ピュアウォーター ピューティ スター	清水 一郎	那須町
	ベストプロダクション	707	クイーンメープル ローテート スター	人見 次男	黒磯市
	優等賞一席	806	クキイチ マダム マックス ジュラー	菊池 善也	南那須町
第8部	優等賞二席	803	コマバファーム エルピナ タウンソン パリアン(B.U.)	駒場 久	宇都宮市
	優等賞三席	802	マウンテンジャム エモリー ジェシカ	小松 俊介	那須町
	ベストプロダクション	805	サングローリー ダークスター ミスティカル	中山 光雄	南那須町

入賞牛名号内の(B.U.)はベストアダーです。



初妊牛品薄・今後も高値予測

三月購買を終え

三月に行つた北海道導入の状況を報告します。今回は庭先購買のため、サツラク農協と連絡を取り合いながら望みましたが、なかなか頭数がまとまらず、三月下旬の購買になつてしまいました。昨年この時期に訪れましたが、五十二万円近い平均価格になつたのを思い出しました。今回の導入は、六月産み中心の購買で、初妊牛十九頭の平均価格が税別で五十万五千円となりました。

購買者数に対し資源的には非常に厳しい状態で、購買計画を達成できず残念でした。

ここ数年、年明けの購買は春産み中心のため必ず値上がりし、資源的にも少なくなる傾向にありましたが、ここ一二年はこの傾向

が特に顕著に表れています。北海道における育成牛価格が、高値を維持している事から見て、この

市況は当分続くものと予測され、今年の秋～冬の導入をお考えの方は、お早めの導入をお勧めします。購買先の農協にも、腹の遠いものを斡旋してもらつよう努めて行きます。

今回は、吹雪に見舞われた先月と比較しますと天候にも恵まれ、雪解けの中での購買でしたが、二月に引き続き価格の折り合いがつかず、今回の予定数二十三頭に対し十九頭の購買実績となつてしまいました。次回購買も適正な価格で、良質な後継牛の購買を目指し頑張ります。

(県南支所 指導課)

栃木県BWシヨウ

開催

栃木県ホルスタイン改良同志会(臼井 勉会長)主催による、第三十五回栃木県BWシヨウが三月二十三日、全農栃木県本部矢板家畜市場にて開催されました。

県内より九十九頭が出品され、審査員にロジャー ターナー氏(アルタ ジェネテックス社)を招き、改良成果を競い合いました。審査の結果は次の通りです。受賞おめでとうございます。



第35回栃木県B & Wシヨウ

第35回栃木県BWシヨウ受章一覧

賞	名 号	生年月日	出 品 者	酪農協
シニアグランドチャンピオン	パインウッド マーク ロロ	H11.03.29	矢板市 和気 輝	箒根
シニアリザーブチャンピオン	スノーライト プリンセス ウィニー コラ	H12.03.10	黒磯市 眞嶋 大輔	栃酪
インターミディエイトグランドチャンピオン	エスペランサ レブロン レイジー ファースト ダーハム ET	H12.09.13	南那須町 中山 真介	酪農とちぎ
インターミディエイトリザーブチャンピオン	コバリ モデル メクシルド ジュラー ルリ	H12.12.12	黒磯市 小針 勤	酪農とちぎ
ジュニアチャンピオン	スノーライト L E E アリシア E T	H14.03.04	黒磯市 眞嶋 大輔	栃酪
ジュニアリザーブチャンピオン	スノーライト R アイーン E T	H14.08.14	黒磯市 眞嶋 大輔	栃酪



東西南北

那須高原支所

那須高原支所全体研修会を開催

二月十九日に支所活動推進協議会主催による全体研修会が組合員及び家族二百一名が参加し開催されました。



現検査状況を再確認するために開催しました。参加された皆さんは真剣に聞き入り大変有意

義な研修会でした。

更なる「食の安全、安心」を確保するため組合員の「ご協力をよろしくお願いします。」

宇都宮支所

二地域酪農組合懇談会開催

宇河今市地域酪農組合は、二月十三日(金)、宇都宮市の大晃レストランにて、菊池副組合長を招き懇談会を開催しました。

始めに当地域酪農組合長の小林幸雄氏が、今年度の活動を振り返りながら、組合事業に参加協力し得た謝意の言葉を述べ、今後とも地域の繋がりを強め、この混乱の時代を乗り切りたい。と挨拶しました。



画生産の見直し、第十二回全共開催の進捗状況、米国BSE発生に関連する事柄、合併効

果、組合の中期構想について詳細な説明を頂きました。

塩谷地域酪農組合は、二月十八日(水)、氏家町の野州パーベキューガーデンにて、相馬副組合長を招き懇談会を開催しました。

当地域酪農組合長の加藤一男氏は、「酪農経営は個人の意欲で大きく左右されます。組合からの適切な指導も重要ですが、大切な事は一人一人の改善意欲です。」と組合員の意識改革を踏まえた挨拶に始まり、続いて相馬副組合長より挨拶とともに組合の事業実績報告、



た、乳価交渉について、今年度は早期決着が有利と考えていると述べ、最後

に加藤組合長が、四月から始まる税込み販売価格表示の税制改正に伴い、量販店との売価交渉時には実質値下げにならないよう望みます。と締めくくりました。

栃木県南支所

青年部芳賀支部青申請講習会開催

二月十日、真岡事業所において、青年部芳賀支部主催の納税申告講習会を開催しました。

講師には、都賀町の組合員であり、青色申告ソフトのインストラクターとしても活躍している根本壽一氏を招き、青年部員、地域酪農組合員合わせて約二十五名が受講しました。



の売却に係る所得計算、補助金等の取扱い、廃用・へい死計算・消費税の取扱い、家事消費な



どに関するものでした。質疑の回答は、実際に農業簿記のパソコンソフトをスクリーンに映し出して説明され、パソコンソフト利用による簿記帳の必要性を感じました。また、実際にパソコンソフトを利用して受講者からは、酪農とちぎのシステムから乳代精算データ等を出力できる環境を提供してほしいとの声もありました。

今後、パソコンによる経営管理は益々必要になってくると考えられますので、青年部は農業簿記の講習会を定期的に開催し、効率的な酪農経営が実現できるように、活発な活動を予定しております。

部課だより

生乳販売部

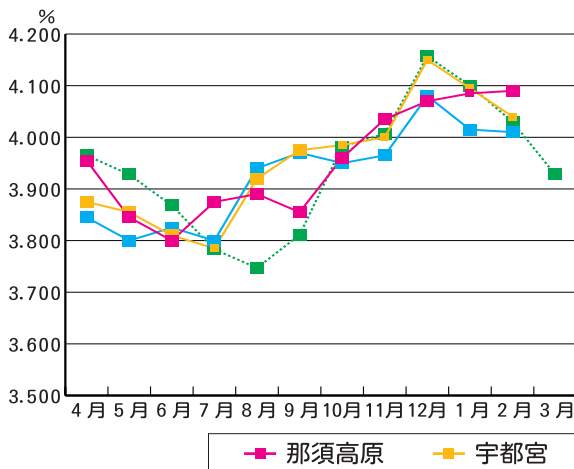
生乳生産減少傾向に！

一月迄堅調だった生乳生産が二月には九十九・六％(閏年修正)と減少に転じ前年割れとなりました。堅調な生産が続いていた主な要因と考えられる個体乳量が平年水準に収束してきており、それに伴

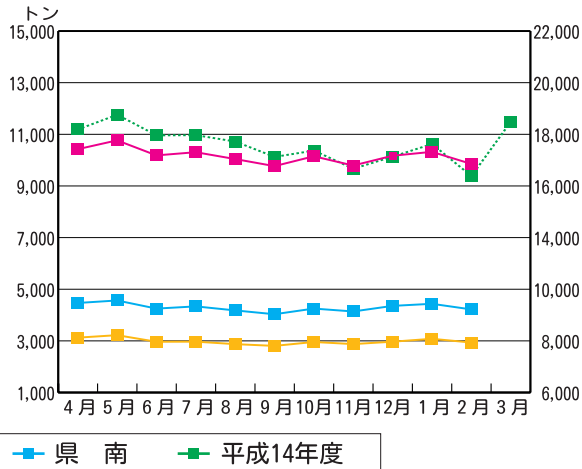
い減少に転じていると思われる。依然として北海道における初妊牛価格は高水準で推移し、導入・更新が進まず本格的な生産回復とな

らない一因となっております。都府県においても一・四％減と減少幅が拡大しております。一方、用途別販売実績をみると

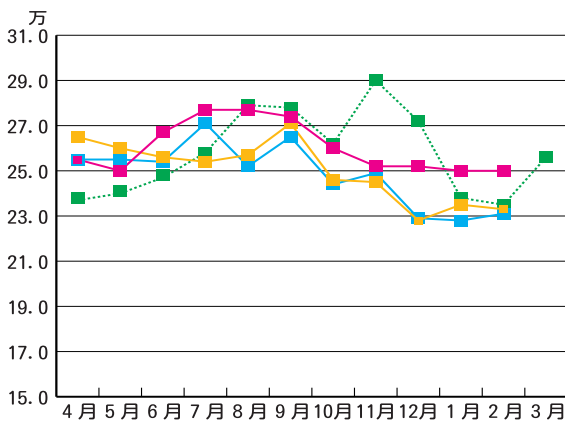
◆ 脂肪率の推移



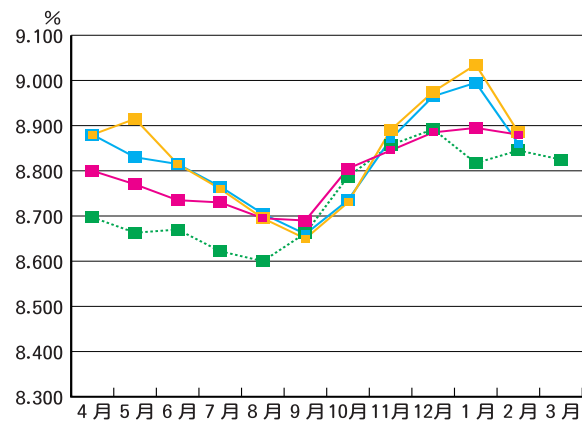
◆ 乳量の推移



◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



酪農部

乳牛飼養動態調査より

三月一日現在の乳牛飼養動態調査がまとまりましたので、お知らせします。

出荷者は七一四戸で、昨年より十三戸減少しました。内訳は、期中の酪農中止者十六戸、組合員移動一戸による減少、組合員移動及び新規就農四戸による増加となっています。酪農の理由は、高齢や疾病等による酪農中止が多く、依然として労力不足が主たる原因と

関東生乳販連においては飲用牛乳向け販売量は前年比九八・四％(昨年度はメグミルクの立ち上げもあり好調だった反動もある)と依然として回復傾向が見られず、特定乳製品向けは飲用消費量の減少から前年比一〇・五％と増加し、需給は緩和傾向が続いており依然として脱粉の在庫の積み増しとなっております。



なっております。

飼養頭数は、三九二四九頭で前年より六五三頭（一・六％）減少しましたが、一戸当りの飼養頭数は、五五・〇頭（〇・一頭増）になりました。内訳を見ますと、経産牛が八三二頭（三・〇％）減少しました。また、未經産牛（初妊牛・育成牛・外部預託牛）が一六九頭（一・四％）増加し、保有率が三二・三％（〇・一％増）と向上しました。

経産牛減少の主な理由として、酪農中止及び移動による減少と、初妊牛高騰により牛の更新が進まない為と思われます。また、未經産牛では、育成牛が一四四頭減少となりました。引き続き、公共牧場への預託等を活用して頂き、後継牛の確保に努めて下さい。

分娩予定頭数については、一七七六頭（八四頭増）となりました。これは、昨年の冷夏による影響で七・八月の受胎率が高く、四・五月分娩予定牛が増加したものとされます。

平成十五年度生乳生産量は、経産牛頭数の減少等が影響し、計画比九八・九三％となりました。今後も経産牛の減少による生産

乳牛飼養動態調査表

平成16年3月1日現在

支所別	調査年月	出荷者数	飼養頭数							1戸平均飼養頭数	月別分娩頭数						
			成牛				育成牛未種付牛	外部預託牛	合計		3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
			搾乳	乾乳	初妊	小計											
那須高原支所	H16.03	423	13,611	1,973	2,171	17,755	4,800	1,032	23,587	55.8	1,080	1,237	1,153	1,117	1,313	1,248	7,148
	H15.03	429	14,032	2,095	2,078	18,205	4,985	985	24,175	56.4	1,185	1,059	1,011	1,251	1,346	1,383	7,235
	増減	-6	-421	-122	93	-450	-185	47	-588	-0.6	-105	178	142	-134	-33	-135	-87
宇都宮支所	H16.03	134	3,846	584	696	5,126	1,489	314	6,929	51.7	362	302	291	343	354	342	1,994
	H15.03	137	4,008	583	636	5,227	1,555	282	7,064	51.6	367	275	285	287	355	383	1,952
	増減	-3	-162	1	60	-101	-66	32	-135	0.1	-5	27	6	56	-1	-41	42
栃木県南支所	H16.03	157	5,814	751	709	7,274	1,279	180	8,733	55.6	513	494	385	357	476	409	2,634
	H15.03	161	5,959	724	647	7,330	1,172	161	8,663	53.8	502	403	338	402	431	429	2,505
	増減	-4	-145	27	62	-56	107	19	70	1.8	11	91	47	-45	45	-20	129
合計	H16.03	714	23,271	3,308	3,576	30,155	7,568	1,526	39,249	55.0	1,955	2,033	1,829	1,817	2,143	1,999	11,776
	H15.03	727	23,999	3,402	3,361	30,762	7,712	1,428	39,902	54.9	2,054	1,737	1,634	1,940	2,132	2,195	11,692
	増減	-13	-728	-94	215	-607	-144	98	-653	0.1	-99	296	195	-123	11	-196	84

量の低下が懸念されます。安定した生産基盤確保の為、後継牛の確保及び計画的な初妊牛導入、飼養

管理改善を図り生産性の向上に努めて下さい。

4月ホクレン初妊牛市場成績

〔単位：頭，千円（税込）〕

市場名	開催日	成立頭数	平均価格	~350	351~400	401~450	451~500	501~550	551以上
十勝	4月8日	361	526	9	11	27	76	85	153
釧路	4月14日	215	495	7	9	25	50	90	34
根室	4月15日	392	519	1	13	29	92	118	139
豊富	4月16日	274	512	1	7	17	80	104	65
北見	4月22日	394	544	2	3	15	42	121	211
十勝	4月23日	344	526	7	10	15	61	100	151
合計		1,980	523	27	53	128	401	618	753
前月		2,409	519	33	64	197	523	808	784
前年同月		2,372	499	345	611	743	274	45	

家畜市場成績

平成16年4月

〔単位：円（税込）〕

市場名	種別	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均
西那須野	ホルス雄	119	-	76,650	5,250	54,282
	F1雄	70	-	178,500	61,950	121,455
	F1雌	72	-	98,700	45,150	71,488
館林	ホルス雄	10	74	86,000	62,000	69,800
	F1雄	8	66	180,000	114,000	149,750
	F1雌	18	68	120,000	21,000	93,722



理事会だより

二月度理事会

報告事項

- (一) 組合員加入について
- (二) 資金貸付について
- (三) 二月份生産者支払乳価について
- (四) 役員報酬審議会答申について
- (五) 日本酪政連酪農とちぎ支部 収支報告について
- (六) 県酪連業務の一部受託について
- (七) 職員採用について

協議事項

- (一) 一月度事業実績について
- (二) 資金貸付について
- (三) 緊急生乳生産確保対策について

三月度理事会

報告事項

- (一) 資金貸付について
- (二) 二月份生産者支払乳価について
- (三) 予告脱退について
- (四) 職員人事について

協議事項

- (一) 二月度事業実績について
- (二) 平成十六年度事業計画について
- (三) 職員採用について
- (四) 系統団体への増資について
- (五) 第三回通常総代会について

お知らせ

牛群審査受検申込みについて

牛群審査が五月二十五日～六月九日に実施されます。

受検を希望される方は、各支所・事業所へお問合せ下さい。
併せて、後代検定材料娘牛の体型調査が実施されますので、ご協力をお願い致します。

廃用牛(平成八年生まれ)及び事故牛の緊急と畜について

一、平成八年三・四月生まれの廃用牛を、越谷食肉センターにてと畜できるようにしました。
と畜経費は筑西と同額です。
但し、越谷への最低搬入頭数は五頭(三・四月生まれ以外を含む可)となっております。
二、栃木県畜産公社にて、事故牛(三〇ヶ月未満)の緊急と畜が可能になりました。

利用条件

出荷牛は食に供する事を目的とし、事故牛は外部要因による事故又は神経症状を呈さないものであって、獣医師による診断書若しくは検案書が必要。
宇都宮食肉衛生検査所の生体検査を遵守しその指示に従う。
内臓ゴミ等は、全量廃棄。

と畜条件

と畜場利用料金は病畜棟使用のため、病畜扱い料金とする。
と畜頭数 一日一頭

予約受付 と畜前日の午前八時～午後五時
搬入時間 当日の午前八時
必要書類 獣医師による診断書若しくは検案書
生体検査 宇都宮市食肉衛生検査所のと畜許可を得たもの
条件等ご留意の上、対応願います。

職員人事

定年退職(三月三十一日付)

那須高原支所 田代 優

那須高原CS所長 渡辺 正志

新採用(四月一日付)

西那須野CS

吉澤 悠志



異動(四月一日付)

那須高原CS所長 川上 力夫

(西那須野CS所長)

西那須野CS所長 村上 隆一

(西那須野CS係長)

西那須野CS係長 相馬 留夫

(西那須野CS)

真岡事業所 斎藤 克彦

(県南支所)

パソコン一年生

BTO(Build To Order)

皆さんはパソコンを購入するときどんな方法を用いますか。電気店に行き既製品を買う人、インターネットで買う人、部品をバラ売りで購入して組み立てる人など様々だと思います。今回はインターネット、特にBTOと呼ばれる方法について書きたいと思います。

BTOとは、受注生産方式、すなわち、部品の組み合わせを指定し、好みのパソコンを注文する方法です。オーダーが来てから生産を行うので在庫を軽減し、安く提供できるメリット、部品を指定できるので、ユーザーが好みのパソコンを注文出来るメリットがあり、デメリットとしては、製品が届くまで時間がかかる、実物を見て買えない、部品の知識が必要といったことが挙げられます。とつきにくい点もありますが、中級者以上に支持を得、この方式の先駆者であるDELL社は成功を収めました。他の大手コンピュータメーカーもBTOを採用し始めています。興味のある方は、二台目はBTOで買ってみては如何でしょうか。